

結成 121 年

名古屋新潟県人会は
2026 年 結成 121 年。

親睦 融和

お互いに県人同志
親睦を深めよう

名古屋城 西南隅櫓

名古屋新潟県人会



百二十一年の歩み

名古屋新潟県人会の生い立ち

【初代会長小林清作先生と会の成立について】

清作先生は、西蒲原郡燕町の老舗の菓子商「渋屋」の二男三女の長男として明治10年に誕生された。母方は燕市の銅器の老舗「玉川堂」である。小学校時代より神童といわれ一高、東京帝大の出身で燕町ではじめての東大出身ということで祝賀会が開かれたと聞く。東大卒業後、学校の推薦で京都の日の出新聞社の主筆に就任され、紫電という号で健筆をふるわれた。

明治38年、義母吉森梅子先生のすすめで名古屋での学校経営をこころざされ、名古屋に移住された。ときに明治38年3月のことである。

新潟県人会が発足したのはそれ以後のことと思われる。清作先生が他界されたのは昭和10年9月で、そのとき新潟県人会の弔辞を久住栄一氏（故人）が読まれた。それに「新潟県人会の生みの親であり育ての親であらせらるる云々」とあり、三代目会長小林慶一郎先生は清作先生が来名されてすぐ県人会が結成されたと言われたことから、県人会の成立期は明治38年頃でないかと推定される。先生は率先して洋服を制服に採用されたり、スポーツを奨励されるなど、その高潔な人格と相まって教育界に大きな成果をあげられた。

晩年にはおされて名古屋市議員を3期つとめられ他界されるまで教育界以外では、市会や県人会などよく面倒をみられた。そのような関係で淑徳学園の役員には、故野本悌之助氏や名古屋新潟県人会歴代会長をつとめられた方々、近藤亮太氏、松尾信資氏、本山亨氏など県人の人達の名前が多い。

三代目会長小林慶一郎先生は清作先生の長男であり、県人会事務局が成立期から60年近く淑徳学園内に置かれていた。

※原稿は小林素三郎顧問の談話をもとに当時の事務局でまとめた。

『歴代会長』 歴代会長の出身地、業績など概略

明治38年
1905年



初代会長
小林清作氏

【結成から昭和10年まで会長】

（明治4年生～昭和10年没）

西蒲原郡燕町（現燕市）出身
愛知淑徳学園創設者

■事務局：愛知淑徳学園内

●小林清作会長が愛知淑徳学園創立の頃に設立

●新潟県人会多数の人が集まる
●機関紙「淑徳」第129号記載

大正5年
1916年

大正6年
1917年

●新潟県人会14名集まる
●機関紙「淑徳」第141号記

昭和10年
1935年



第2代会長
渡邊龍聖氏

【昭和10年から昭和20年まで会長】

（慶応元年生～昭和20年没）

古志郡塩尾村吉水（現栃尾市）出身
東京帝国大学哲学科卒業、米国ミシガン大学、
コーネル大学へ留学 大正10年新設された名古屋
商業学校初代校長（現名古屋大学経済学部）に就任

■事務局：愛知淑徳学園内

●小林慶一郎事務担当

●新潟県人会員多数集まる

昭和20年
1945年

昭和20年
1945年



第3代会長
小林慶一郎氏

【昭和20年から昭和34年まで会長】

（明治33年生～昭和34年没）

京都市出身
元愛知淑徳学園理事長

■事務局：愛知淑徳学園内

昭和34年
1959年

第4代会長
近藤亮太氏

【昭和34年から昭和41年まで会長】

（明治30年生～昭和41年没）

東頸城郡安塚町（現上越市）出身

●昭和19年 名古屋弁護士会会長
●愛知県監査委員
●中京法律学校理事長
●愛知女子商業学園理事長
戦前戦後の法曹界、教育界で活躍貢献された

■事務局：愛知淑徳学園内

昭和41年
1966年

■事務局移転：第四銀行名古屋支店内

昭和42年
1967年



第5代会長
松尾信資氏

【昭和42年から昭和46年まで会長】

（明治39年生～平成3年没）

北魚沼郡入浜村（現魚沼市）出身
高田中学教諭などを経て昭和15年高等文官試験合格
内務省に奉職、昭和22年桑原元知事と共に愛知県庁
に着任、昭和38年から45年まで副知事を勤める

●元名古屋高速道路公社理事長
●元名城大学理事長
●昭和58年勲二等瑞宝章 受章

■事務局移転：新潟県観光物産センター内
（中日ビル4階）

●相馬三郎事務局長

昭和42年
1967年

昭和 46 年
1971 年

第 6 代会長

本山 亨氏 【昭和 46 年から昭和 52 年まで会長】

(大正元年生～平成 14 年没)

中頸城郡大島村(現上越市)出身

■向井 康事務局長(新潟交通から出向)

- 元名古屋弁護士会会長
- 元日本弁護士連合会副会長
- 元最高裁判所判事
- 昭和 59 年勲一等瑞宝章 受章



昭和 52 年
1977 年

第 7 代会長

北村千秋氏 【昭和 52 年から昭和 54 年まで会長】

(明治 33 年生～昭和 63 年没)

村上市出身

- 元喜多村工業(株)会長
- 事務局移転:喜多村工業内
- 生林繁明事務担当
- 昭和 53 年県人会会報第 1 号発刊～3 号で廃刊
- 昭和 53 年愛知県仲谷知事と全国 33 県人会会長との第 1 回懇談会開催

昭和 54 年
1979 年

第 8 代会長

松尾信資氏 【昭和 54 年から昭和 59 年まで会長】

(明治 39 年生～平成 3 年没)

- 事務局移転:明鉦(株)内(商工会議所ビル 8 階)
- 明鉦(株)会長 矢澤功事務局長
- 高山忠夫事務担当
- 再度会長に就任
- 会則 一部改正

昭和 59 年
1984 年

第 9 代会長

本山 亨氏 【昭和 59 年から平成 6 年まで会長】

(大正元年生～平成 14 年没)

- 再度会長に就任

平成 6 年
1994 年

第 10 代会長

小野 昭氏 【平成 6 年から平成 12 年まで会長】

(昭和 2 年生～平成 23 年没)

北蒲原郡中条町(現胎内市)出身

- 元中部日本放送(株)<CBC>専務
- 元(株)中日電子社長、会長



平成 8 年

■事務局移転:中日電子内

1996 年

●澤栗裕二事務局長

平成 9 年

●会則 一部改正

1997 年

平成 10 年

●会報「名古屋新潟県人会だより」(年 1 回創刊)

1998 年

■事務局移転:愛新化成工業(株)内

平成 11 年

●原田事務担当

1999 年

●会則 一部改正

平成 12 年
2000 年

第 11 代会長

太田四郎氏 【平成 12 年から平成 19 年まで会長】

(昭和 3 年生～令和元年没)

高田市(現上越市)出身

- 元中部電力副社長
- 元中電興業社長
- 中部電力副社長時に上越火力発電所建設誘致にご尽力され、長野地方の電力供給のため直江津に発電所を計画されました。
- 会員は約 300 名(上越地区出身は約 100 名、中越地区は約 80 名、下越地区は約 120 名)



●会則 一部改正 年会費値上げ

平成 12 年
2000 年

■事務局移転:(株)福田組名古屋支店内

- 2 月 澤栗裕二事務局長代行
- 桜井裕子事務担当(福田組)
- 3 月 西脇武志事務局長(事務局長交代)(株)福田組名古屋支店長

平成 15 年
2003 年

- 3 月 杉田明彦事務局長(事務局長交代)(株)福田組名古屋支店長
- 11 月 武田伸一事務局長(事務局長交代)(株)福田組名古屋支店長

平成 18 年
2006 年

- 大塚進一事務局長(事務局長交代)(株)福田組名古屋支店管理課長
- 加藤訓子事務担当(福田組)

●会則 一部改正

平成 19 年
2007 年

第 12 代会長

八木達雄氏 【平成 19 年から令和 5 年 1 月まで会長】

(昭和 14 年生～令和 5 年没)

北魚沼郡堀之内町(現魚沼市)出身

- 中部電力入社後ワシントン事務所長
- 元中部電力常務、元中電 CTI 社長
- 全国県人会東海地区連絡協議会役員 8 年務めた



平成 19 年
2007 年

- 3 月 渡邊英慎事務局長(株)福田組名古屋支店長

平成 20 年
2008 年

- 2 月 倉下鈴義事務局長(株)福田組名古屋支店長

平成 20 年
2008 年

- 4 月 事務局移転:アプロ(株)内
- 今井正則事務局長
- 中電サポート(株)取締役営業部長
- 田村紀博事務局長代理
- アプロ(株)代表取締役社長
- 田村麻紀子事務局担当

●会則 一部改正

平成 27 年
2015 年

- 会則 一部改正:11 月決算を 3 月に変更
- 総会は 1 月から 7 月に変更

平成 29 年
2017 年

- 4 月 田村紀博事務局長(事務局長交代)

令和 2 年
2020 年

- 会則 一部改正 個人会費の値上げ
- 会則 一部改正 法人会費の値上げ

令和 5 年
2023 年

第 13 代会長

滝澤政司氏 【令和 5 年 2 月から令和 5 年 7 月まで会長】

(昭和 16 年生～)

新潟市出身

- 元中部電力火力センター所長
- 元中部電力グループ(株)中部プラントサービス専務取締役



令和 5 年
2023 年

第 14 代会長

近藤精宏氏 【令和 5 年 7 月から会長】

(昭和 20 年生～)

柏崎市出身

- 陶芸家・陶磁学者「小山富士夫氏」に師事
- 岐阜県瑞浪市に「榛沢窯」開窯
- NPO 法人「瑞浪芸術館」理事長
- 宮城まり子学校法人「ねむの木学園」監事



●会則 一部改正

企画編集制作:名古屋新潟県人会事務局

表紙写真:「西南隅櫓(未申櫓)から見た天守閣」

写真提供:田村紀博(名古屋新潟県人会事務局)

会報「名古屋新潟県人会だより」

創刊号(1998年)～29号(2026年)

【会報の歴史】



【企画制作・編集】
名古屋新潟県人会
事務局
編集委員会